

Unit0 Countries around the World <世界の国々>

①英語を日本語にして、横のあいている欄に練習しましょう。

英単語	意味	英語1回目	2回目	音読
マップ map	名 地図			
ノース north	副 北へ [に]			
ポピュレーション population	名 人口			
ミリオン million	名・形 100万 (の)			
マイセルフ myself	代 わたし自身 (で) 自分で			
エリア area	名 面積			
スクウェア square	形 [面積の単位として] 平方…			
キロミーター(s) kilometer(s)	名 キロメートル			
サウザンド thousand	名・形 1000 (の)			
ロシア Russia	名 ロシア			
チャイナ China	名 中国			
ナイアガラ フォールズ Niagara Falls	名 ナイアガラの滝			
カナディアン ロッキー the Canadian Rockies	名 カナディアンロッキー			
9,985,000	ナイン ミリオン ナイン ハンドレッド アンド エイティーファイブ サウザンド =nine million, nine hundred and eighty-five thousand			
テーブル table	名 表			
セカンド second	副 [最上級の前で] 2番めに…の			
ゴワ アンド ... go and ...	…しに行く			

②授業のはじめに、興味のある国についてスピーチをします。

1. Hello, everyone.	こんにちは、みなさん。
2. I'm Ito Kota.	ぼくは伊藤光太です。
3. I'm going to talk about Canada.	これからカナダに()話すと思います。
4. Look at the map and the table.	この()と()を見てください。
5. Canada is north of the United States.	カナダはアメリカの()にあります。
6. It's the world's second largest country, but its population is only thirty-three million.	世界で()番目に()国ですが、人口は3,300万人()いません。
7. There are many places to see in Canada, like Niagara Falls and the Canadian Rockies.	カナダにはナイアガラの滝やカナディアンロッキーなど()、()べき場所が()あります
8. A lot of people go to Canada to enjoy its beautiful nature.	美しい自然を楽しむ()に、()人たちがカナダに行きます
9. I want to go and see it myself.	ぼくも自分の目でそれを見に行き()です。
10. Thank you.	ありがとうございます。

★単語チェック★ 日本語は英語に、英語は日本語にしよう！

① 地図 _____ ② 北へ _____

③ population () ④ million ()

⑤ 面積 _____ ⑥ thousand ()

⑦ Russia () ⑧ China ()

⑨ 表 _____ ⑩ 2番目に…の _____

2年()組()番 氏名()

Unit1 Pop Culture Then and Now

Unit1 でおさえておいてほしい文法はこれ！！

「受け身（受動態）」

Q. 受け身(受動態)ってどういう意味？？

A. 「…されます」「…されています」という意味です。

下の絵を見てみよう。



他にも



どっちが受け身の状態かわかりましたか？？

「足を踏まれている」「写真を撮られている」

ほうが受け身（受動態）ですね！！

では、次です。

Q. じゃあ受け身(受動態)って英語でどうあらわすの??

A. **be 動詞+過去分詞** あらわします!!

Q. 過去分詞って何??

A. 動詞が変化した形です!!



教科書の138~139ページを見てみよう。

ここには不規則動詞変化表がのっています。この中に過去分詞という列がありますね。

これが過去分詞です。ただし、ここには不規則動詞しかのっていません。

この表にのっていない規則動詞もあります。

例えば、play

過去形はedをつけて、playedでしたね。規則動詞の場合は**過去形と過去分詞は同じ形**です。

だから、playの過去分詞はplayedとなります。

他にもlikeで考えてみましょう。過去形はdをつけてliked、過去分詞も同じ形なのでlikedです。

覚え方としては、原形→過去形→過去分詞の順番で覚えましょう。

play-played-played, like-liked-likedです。声に出して言ってみましょう。

英語では、この過去分詞という形を使って、受け身(受動態)の文を作ります。

Q. じゃあそろそろ受け身の文を見てみたいな~。

A. わかりました!!

その前にちょっと復習です。

①多くの人たちが野球をプレーしています。

②野球は多くの人たちにプレーされています。

どっちが受け身(受動態)の文かわかりましたか? そう、②ですね。

主語と動詞に気をつけて、be動詞+過去分詞で文を作つてみると…

まず主語は「野球」、動詞は「プレーされている」なので、主語+動詞の順番で受け身の形(be動詞+過去分詞)で英語にすると、

Baseball is played、となりますね。あとは「多くの人たちに」の部分をつけくわえましょう。「人たちに」の「に」の部分は「によって」という意味ですね。「によって」を英語ではbyであらわします。

ということで、「多くの人たちに(よつて)」は英語で by many people となります。(a lot ofもOK)

あとはくっつけて、**Baseball is played by many people**、という文ができました!

じゃあもう1つやってみましょう。

「野球は多くの人たちに好かれている。」

さあ、英語にできるかな?

答えはまた次回!

